

もしも、命に関わる大きな病気やケガをして、  
あなたの想いが伝えられなくなったら？

# ACP

人生会議

人は、命の危険が迫った状態になると、約70%の方が自分で決めたり、  
望みを伝えることができなくなる、と言われています。

誰にでも起こりうる『もしも』のために、あなたが望む医療や  
ケアについて前もって考え、繰り返し話し合い、他者と共有する取組を  
**人生会議**（ACP：アドバンス・ケア・プランニング）と呼びます。

日常を過ごす中で、ふとした時に、家族やご友人、周囲の信頼する  
方々と今後のあなたについて話をしてみましょう。

甲府市では、ACPに関する取組として、  
**出前講座「ご存知ですか？在宅療養」**や**「わたしの思いノート」**の  
**配布**を行っています。お気軽にお問合せください。

→  
詳細はこちら

